# 岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

### 第1部 アパレル産業

#### 1. 調查要領

- (1)調 査 時 期 令和5年1月
- (2)調查依頼企業数 53社
- (3)調查対象期間 令和4年10月~令和4年12月
- (4)回答状况有効回答数 46社

有効回答率 86.8%

#### 《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	2 0	1 6	80.0%
婦人子供服	2 9	2 6	89.7%
ニット雑貨	4	4	100%
合計	5 3	4 6	86.8%

#### (5)調 査 事 項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- 才 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
- (ア) 売上の減少
- (イ) 経費の増加
- (ウ) 製品安
- (工) 求人難
- (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

### 2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「借入難易」DI、「利益率」DI等の項目で改善を示したが、「海外生産」DI、 「販売価格」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DI の前回比較で「借入難易」DI で 11.6 ポイント、「利益率」DI で 3.4 ポイント改善し、「海外生産」DI で 24.6 ポイント、「販売価格」DI で 6.0 ポイント悪化したことである。

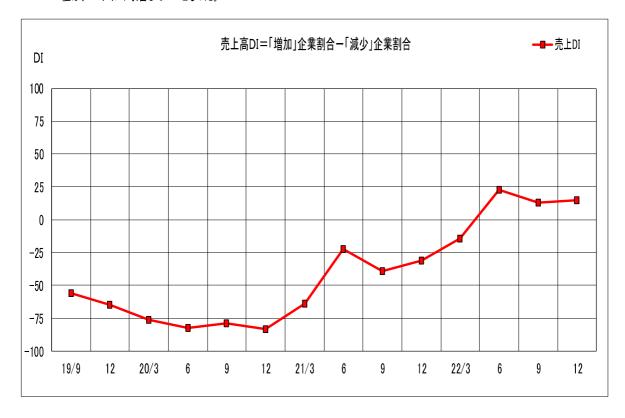
経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「売上の減少」「経費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては「円安による影響を大きく受けた。」(メンズ)「為替安による仕入原価の上昇、また様々な物品の値上がりによる経費の増加が依然として課題となっている。」(婦人子供服)、「ネットは好調」(ニット)等の意見が聞かれた。

### 3. アパレル産業景気動向調査結果

# 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、39.1%と前回の 41.3%から 2.2ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、23.9%と前回の 28.3%から 4.4ポイントの減少となった。 DI値は、2.2ポイント改善して15.2となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
売上DI	▲ 55.6	▲ 64.7	▲ 76.0	▲ 82.7	▲ 79.1	▲ 83.7	▲ 63.8	▲ 22.5	▲ 39.2	▲ 31.3	<b>▲</b> 14.6	22.3	13.0	15.2

# 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、6.5%と前回と同じとなった。 一方「過剰」とする企業は、26.1%と前回の 23.9%から 2.2ポイントの増加となった。 DI値は、2.2ポイント悪化して▲19.6となった。



# 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、10.9%と前回の 8.9%から 2.0ポイントの増加となった。 一方「低下した」とする企業は、30.4%と前回の 24.4%から 6.0ポイントの増加となった。



# 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、40.0%と前回の 41.3%から 1.3ポイントの減少となった。

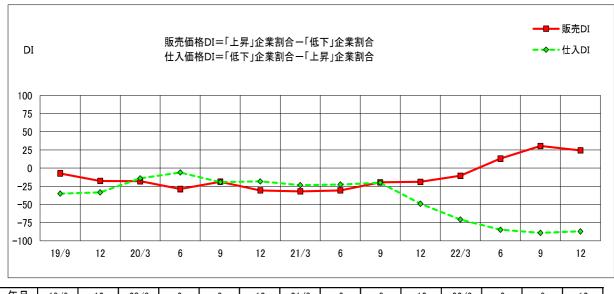
一方「低下した」とする企業は、15.6%と前回の 10.9%から 4.7ポイントの増加となった。

#### DI値は、6.0ポイント悪化して24.4となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、87.0%と前回の89.1%から2.1ポイントの減少となった。

DI値は、2.1ポイント改善して▲87.0となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
販売DI	▲ 7.4	<b>▲</b> 17.6	<b>18.0</b>	▲ 28.8	▲ 18.7	▲ 30.6	▲ 31.9	▲ 30.6	<b>▲</b> 19.6	▲ 18.8	▲ 10.5	13.1	30.4	24.4
仕入DI	▲ 35.1	▲ 33.4	<b>14.0</b>	▲ 5.9	▲ 19.2	▲ 18.3	▲ 23.4	▲ 22.5	▲ 20.0	<b>▲</b> 48.9	▲ 70.8	▲ 84.8	▲ 89.1	▲ 87.0

# 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、6.7%と前回の 4.3%から 2.4ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、53.3%と前回の 54.3%から 1.0ポイントの減少となった。

DI値は、3.4ポイント改善して▲46.6となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
利益DI	▲ 37.0	<b>▲</b> 47.0	▲ 54.0	▲ 50.0	▲ 39.6	<b>▲</b> 42.6	▲ 29.8	▲ 28.6	<b>49.0</b>	▲ 54.1	▲ 60.4	▲ 60.0	▲ 50.0	<b>▲</b> 46.6

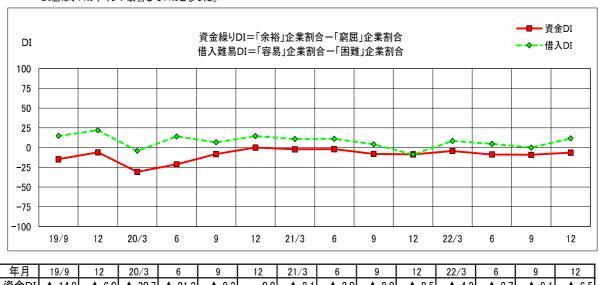
### 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、17.4%と前回の 15.9%から 1.5ポイントの増加となった。 一方「窮屈」とする企業は、23.9%と前回の 25.0%から 1.1ポイントの減少となった。

#### DI値は、2.6ポイント改善して▲6.5となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、20.9%と前回の 18.2%から 2.7ポイントの増加となった。 一方「困難」とする企業は、9.3%と前回の 18.2%から 8.9ポイントの減少となった。

DI値は、11.6ポイント改善して11.6となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
資金DI	<b>▲</b> 14.8	▲ 6.0	▲ 30.7	▲ 21.2	▲ 8.3	0.0	▲ 2.1	<b>▲</b> 2.0	▲ 8.0	▲ 8.5	<b>▲</b> 4.2	▲ 8.7	▲ 9.1	<b>▲</b> 6.5
借入DI	14.8	22.0	<b>▲</b> 4.2	14.2	6.6	14.6	10.9	11.1	4.2	▲ 8.8	8.4	4.7	0.0	11.6

### 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、17.4%と前回の 13.0%から 4.4ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、47.8%と前回の 45.7%から 2.1ポイントの増加となった。

#### DI値は、2.3ポイント改善して▲30.4となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、9.1%と前回の15.6%から6.5ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、40.9%と前回の 42.2%から 1.3ポイントの減少となった。

DI値は、5.2ポイント悪化して▲31.8となった。



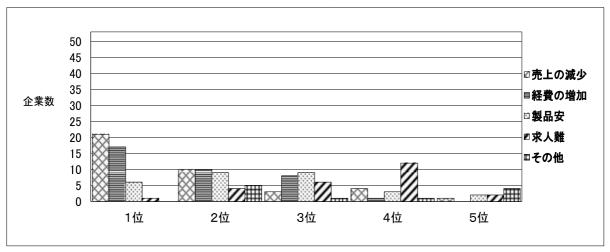
年月
19/9
12
20/3
6
9
12
21/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
6
9
12
22/3
4
20.0
4
30.4

第四日
4
4
5
5
4
40.9
4
51.0
4
37.5
4
20.0
4
30.4

月通日
4
5
8
5
8
7
9
4
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
8
9
8
9
8
9
9
12
2
2
3
7
9
4
3
3
<

# 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「売上の減少」、「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	21	10	3	4	1
経費の増加	17	10	8	1	0
製品安	6	9	9	3	2
求人難	1	4	6	12	2
その他	0	5	1	1	4

# 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 17.6%から 17.6ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、18.8%と前回の 11.8%から 7.0ポイントの増加となった。 DI値は、24.6ポイント減少して▲18.8となった。



# 4. 業界別調査結果

(メンズファッション)

# 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、37.5%と前回の 35.3%から 2.2ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、18.8%と前回の 23.5%から 4.7ポイントの減少となった。 DI値は、6.9ポイント改善して18.7となった。



### 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回の 5.9%から 5.9ポイントの減少となった。 一方「過剰」とする企業は、37.5%と前回の 23.5%から 14.0ポイントの増加となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
在庫D	I ▲ 35.0	▲ 50.0	▲ 31.6	▲ 70.0	<b>▲</b> 44.4	<b>▲</b> 42.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 31.5	▲ 41.2	▲ 15.8	▲ 18.7	<b>▲</b> 17.6	▲ 37.5

#### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、31.3%と前回の 6.3%から 25.0ポイントの増加となった。一方「低下した」とする企業は、12.5%と前回の 6.3%から 6.2ポイントの増加となった。 DI値は、18.8ポイント改善して18.8となった。



### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、37.5%と前回の 41.2%から 3.7ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

#### DI値は、3.7ポイント悪化して37.5となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、93.8%と前回の 100.0%から 6.2ポイントの減少となった。

DI値は、6.2ポイント改善して▲93.8となった。



# 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、18.8%と前回の 11.8%から 7.0ポイントの増加となった。一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回の 52.9%から 2.9ポイントの減少となった。 DI値は、9.9ポイント改善して $\triangle$ 31.2となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
利益DI	▲ 15.0	▲ 27.7	▲ 36.9	▲ 35.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 5.5	▲ 17.6	▲ 42.1	▲ 52.9	▲ 73.6	▲ 81.3	▲ 41.1	▲ 31.2

### 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、31.3%と前回の 17.6%から 13.7ポイントの増加となった。

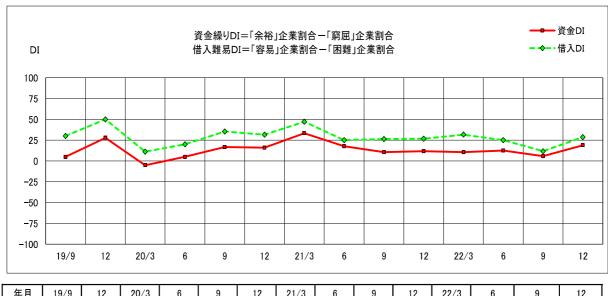
一方「窮屈」とする企業は、12.5%と前回の 11.8%から 0.7ポイントの増加となった。

#### DI値は、13.0ポイント改善して18.8となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、28.6%と前回の23.5%から5.1ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、0.0%と前回の 11.8%から 11.8ポイントの減少となった。

DI値は、16.9ポイント改善して28.6となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
資金DI	5.0	27.8	▲ 5.2	5.0	16.6	15.8	33.3	17.7	10.5	11.7	10.6	12.5	5.8	18.8
借入DI	30.0	50.0	11.1	20.0	35.3	31.5	47.1	25.0	26.3	26.7	31.6	25.0	11.7	28.6

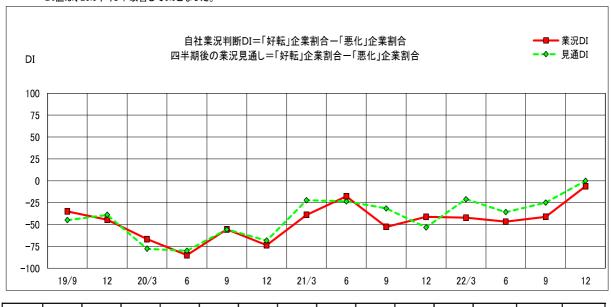
# 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、25.0%と前回の 11.8%から 13.2ポイントの増加となった。 一方「悪化」とする企業は、31.3%と前回の 52.9%から 21.6ポイントの減少となった。

#### DI値は、34.8ポイント改善して▲6.3となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、21.4%と前回の 18.8%から 2.6ポイントの増加となった。 一方「悪化」とする企業は、21.4%と前回の 43.8%から 22.4ポイントの減少となった。

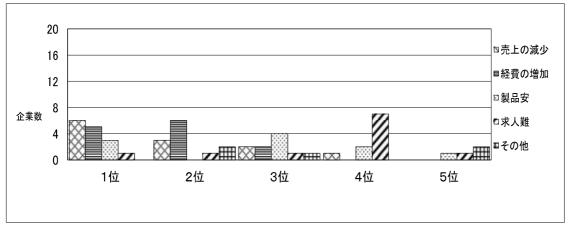
DI値は、25.0ポイント改善して0.0となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
業況DI	▲ 35.0	<b>▲</b> 44.5	▲ 66.7	▲ 85.0	▲ 55.6	▲ 73.6	▲ 38.9	▲ 17.7	▲ 52.7	<b>▲</b> 41.2	<b>▲</b> 42.1	<b>▲</b> 46.7	▲ 41.1	<b>▲</b> 6.3
見通DI	<b>▲</b> 45.0	▲ 38.9	▲ 77.7	▲ 80.0	▲ 55.6	▲ 68.4	▲ 22.2	▲ 23.5	▲ 31.6	▲ 53.3	▲ 21.0	▲ 35.8	▲ 25.0	0.0

# 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	6	3	2	1	0
経費の増加	5	6	2	0	0
製品安	3	0	4	2	1
求人難	1	1	1	7	1
その他	0	2	1	0	2

# 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 8.3%から 8.3ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回の 8.3%から 16.7ポイントの増加となった。 DI値は、25.0ポイント減少して▲25.0となった。



# 回答企業のコメント

- 海外からの製品入荷遅延による売上予算未達。
- 国内生産が良好。
- 新しい製品を作って売上を伸ばしたいが、資金減の為、量産を控えめにしてしまわざるをえない。 結果、利益も減り苦しい。
- 円安による影響を大きく受けた。

#### (婦人子供服)

# 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、34.6%と前回の 40.0%から 5.4ポイントの減少となった。一方「減少した」とする企業は、26.9%と前回の 32.0%から 5.1ポイントの減少となった。 DI値は、0.3ポイント悪化して7.7となった。



# 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、11.5%と前回の 8.0%から 3.5ポイントの増加となった。 一方「過剰」とする企業は、19.2%と前回の 28.0%から 8.8ポイントの減少となった。



# 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の8.0%から8.0ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、42.3%と前回の 36.0%から 6.3ポイントの増加となった。 DI値は、14.3ポイント悪化して▲42.3となった。



# 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、36.0%と前回と同じとなった。

一方「低下した」とする企業は、24.0%と前回の 20.0%から 4.0ポイントの増加となった。

DI値は、4.0ポイント悪化して12.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、80.8%と前回の80.0%から0.8ポイントの増加となった。

DI値は、0.8ポイント悪化して▲80.8となった。

**▲** 40.0

**▲** 27.6

**▲** 7.4

**▲** 7.4



**▲** 24.1

**▲** 18.5

**▲** 76.9

▲ 80.0

▲ 80.8

# 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。一方「減少した」とする企業は、56.0%と前回と同じとなった。



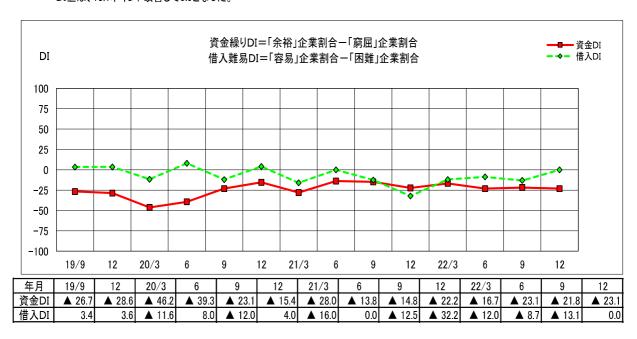
# 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、7.7%と前回の 13.0%から 5.3ポイントの減少となった。 一方「窮屈」とする企業は、30.8%と前回の 34.8%から 4.0ポイントの減少となった。

DI値は、1.3ポイント悪化して▲23.1となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、15.4%と前回の 13.0%から 2.4ポイントの増加となった。 一方「困難」とする企業は、15.4%と前回の 26.1%から 10.7ポイントの減少となった。

DI値は、13.1ポイント改善して0.0となった。



# 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、11.5%と前回の 12.0%から 0.5ポイントの減少となった。 一方「悪化」とする企業は、57.7%と前回の 44.0%から 13.7ポイントの増加となった。

#### DI値は、14.2ポイント悪化して▲46.2となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、3.8%と前回の 12.0%から 8.2ポイントの減少となった。 一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 44.0%から 6.0ポイントの増加となった。

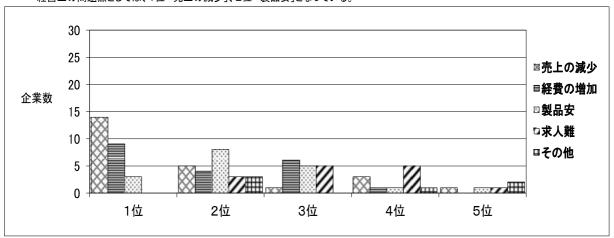
DI値は、14.2ポイント悪化して▲46.2となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
業況DI	▲ 36.7	▲ 65.5	▲ 92.3	▲ 92.9	▲ 88.5	▲ 73.1	▲ 64.0	▲ 51.8	▲ 50.0	▲ 28.6	▲ 28.0	▲ 11.5	▲ 32.0	▲ 46.2
見通DI	▲ 53.4	▲ 65.6	▲ 77.8	▲ 82.1	▲ 73.1	▲ 64.0	▲ 40.0	▲ 46.4	▲ 28.6	▲ 22.2	0.0	▲ 16.0	▲ 32.0	▲ 46.2

# 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	14	5	1	3	1
経費の増加	9	4	6	1	0
製品安	3	8	5	1	1
求人難	0	3	5	5	1
その他	0	3	0	1	2

# 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 40.0%から 40.0ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、12.5%と前回の 20.0%から 7.5ポイントの減少となった。

DI値は、32.5ポイント減少して▲12.5となった。



# 回答企業のコメント

- 為替安による仕入原価の上昇、また様々な物品の値上がりによる経費の増加が依然として課題 となっている。ただ、直近では円高傾向となってきているが、注視が必要。
- 急に気温が下がったため、一気に冬物の需要が増えたが、一過性にすぎなかった。
- 売上の良い所、悪い所が出てきている。
- 仕入高と経費の増加。

#### (ニット雑貨)

# 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、75.0%と前回と同じとなった。 一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。



# 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「過剰」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。 DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。



# 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの減少となった。一方「低下した」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。



# 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、75.0%と前回と同じとなった。

一方「低下した」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して50.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、100.0%と前回と同じとなった。

DI値は、▲100.0と前回と同じとなった。



# 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じとなった。

DI値は、▲50.0と前回と同じとなった。



# 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

#### DI値は0.0と前回と同じとなった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、33.3%と前回の25.0%から8.3ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、8.3ポイント改善して33.3となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
資金DI	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	25.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
借入DI	25.0	25.0	▲ 33.3	25.0	0.0	0.0	25.0	33.3	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	33.3

# 7 業況総合判断

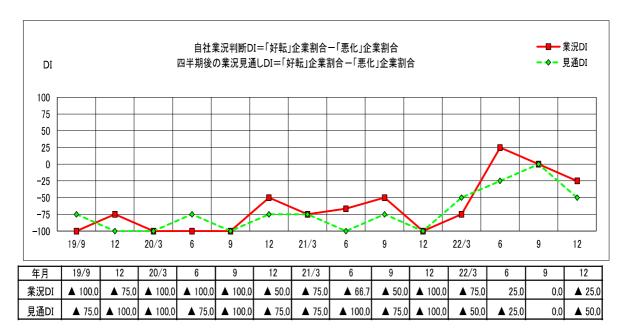
今期、業況判断が「好転」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの増加となった。

#### DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。

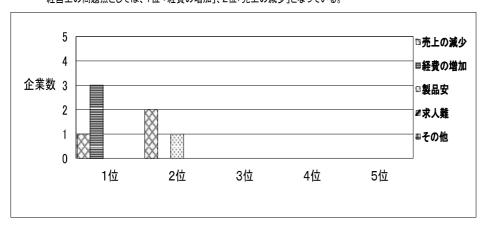
四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの減少となった。一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、50.0ポイント悪化して▲50.0となった。



# 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「経費の増加」、2位「売上の減少」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	1	2	0	0	0
経費の増加	3	0	0	0	0
製品安	0	1	0	0	0
求人難	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0

# 回答企業のコメント

- コロナの増加・電気代等や各種商品の値上りはするも、給料は上がらず消費にお金を回せない。
- ネットは好調。
- コロナ患者増と物価高で、消費の落ち込みが増し、景気が落ち込んでいる。まだ当分続くと 思うが、岐阜アパレルが持ちこたえられるかわからない。

#### 第2部 縫製産業

- 1. 調査要領
- (1)調 查 時 期 令和5年1月
- (2)調査依頼企業数 14社
- (3)調查対象期間 令和4年10月~令和4年12月
- (4)回答状况有効回答数 12社

有効回答率 85.7%

- (5)調 査 事 項
  - ア加工賃
  - イ 受注
  - ウ操業度
  - 工 利益率
  - オ 資金繰り・借入難度
  - カ 設備投資
  - キ 従業員充足率
  - ク 業況判断・四半期後の業況見通し
  - ケ 経営上の問題点
    - (ア) 加工賃の減少
    - (イ) 原材料費の増加
    - (ウ) 受注減
    - (エ) 求人難
    - (オ) その他
- 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「業況見通し」DI、「従業員充足率」等の項目で改善を示したが、「設備投資」DI、「借入難易」DIの項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DI の前回比較で、「業況見通し」DI で 30.8 ポイント、「従業員充足率」DI で 28.8 ポイント改善し、「設備投資」DI で 0.6 ポイント、「借入難易」DI で 0.1 ポイント悪化したこと である。

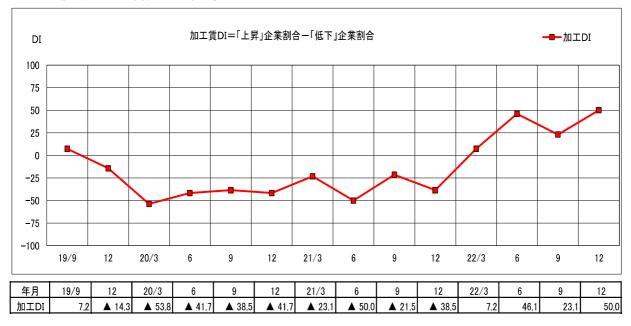
経営上の問題点としては、1位「原材料費の増加」、2位「原材料費の増加」「求人難」となった。 回答企業のコメントとしては、「2年間実習生の受入が出来なかった事が、大きく響いて元の様に戻る のは来年後半になる見込み。」等の意見が聞かれた。

### 3. 縫製産業景気動向調査結果

### 1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、58.3%と前回の 38.5%から 19.8ポイントの増加となった。一方「低下した」とする企業は、8.3%と前回の 15.4%から 7.1ポイントの減少となった。

DI値は、26.9ポイント改善して50.0となった。



# 2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、58.3%と前回の 46.2%から 12.1ポイントの増加となった。 一方「減少」とする企業は、16.7%と前回の 15.4%から 1.3ポイントの増加となった。



年月	19/9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
受注DI	▲ 7.2	▲ 50.0	▲ 61.5	▲ 91.7	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 61.5	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 38.5	21.5	53.8	30.8	41.6

(縫製)

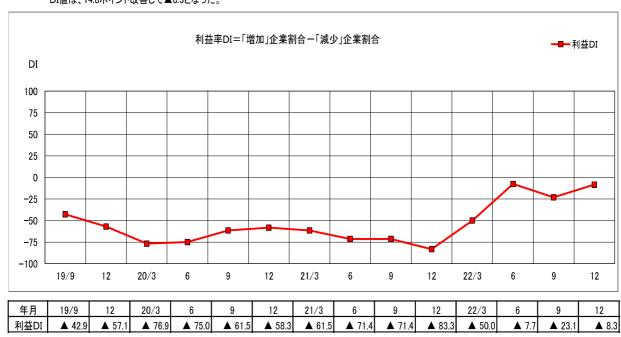
### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、16.7%と前回の 7.7%から 9.0ポイントの増加となった。一方「低下した」とする企業は、33.3%と前回の 30.8%から 2.5ポイントの増加となった。 **DI値は、6.5ポイント改善して\triangle16.6となった。** 



### 4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、16.7%と前回の 7.7%から 9.0ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回の 30.8%から 5.8ポイントの減少となった。 **DI値は、14.8ポイント改善して▲8.3となった。** 



### 5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、9.1%と前回の 0.0%から 9.1ポイントの増加となった。 一方「窮屈」とする企業は、18.2%と前回の 33.3%から 15.1ポイントの減少となった。

#### DI値は、24.2ポイント改善して▲9.1となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、8.3%と前回の 16.7%から 8.4ポイントの減少となった。一方「困難」とする企業は、0.0%と前回の 8.3%から 8.3ポイントの減少となった。

DI値は、0.1ポイント悪化して8.3となった。



# 6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、16.7%と前回の 7.7%から 9.0ポイントの増加となった。 一方「縮小」とする企業は、25.0%と前回の 15.4%から 9.6ポイントの増加となった。 DI値は、0.6ポイント悪化して▲8.3となった。



(縫製)

### 7 従業員の動向

従業員充足率が「上昇した」とする企業は、16.7%と前回の 0.0%から 16.7ポイントの増加となった。一方「低下した」とする企業は、41.7%と前回の 53.8%から 12.1ポイントの減少となった。 DI値は、28.8ポイント改善して $\triangle$ 25.0となった。



### 8 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、16.7%と前回の 7.7%から 9.0ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、25.0%と前回の 23.1%から 1.9ポイントの増加となった。

#### DI値は、7.1ポイント改善して▲8.3となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、18.2%と前回の 7.7%から 10.5ポイントの増加となった。

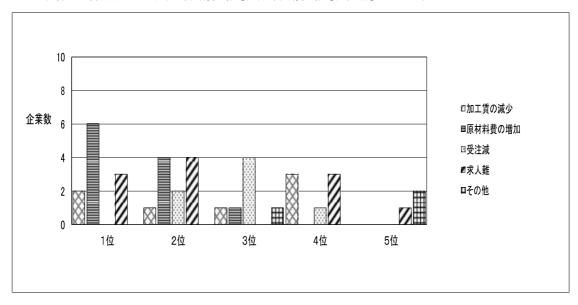
一方「悪化」とする企業は、18.2%と前回の 38.5%から 20.3ポイントの減少となった。

DI値は、30.8ポイント改善して0.0となった。



### 9 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「原材料費の増加」、2位「原材料費の増加」、「求人難」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	2	1	1	3	0
原材料費の増加	6	4	1	0	0
受注減	0	2	4	1	0
求人難	3	4	0	3	1
その他	0	0	1	0	2

# 回答企業のコメント

- 海外生産のリスクの増大により国内回帰の動きがある。受注環境は過去に例がないほど好転 している。加工賃も上昇しているが、一方で人件費や電力その他資材の高騰等があり、収益 状況は依然厳しい。
- コロナで技能実習生の入国が難しかったが、9月頃から緩やかになってきた。
- 入国緩和されても、2年間実習生の受入が出来なかった事が、大きく響いて元の様に戻るのは 来年後半になる見込み。

# 岐阜アパレルの動向

○ 売上高DI前期比で+ 2.2 ポイント前年同期比で+ 46.5 ポイント○ 在 庫DI前期比で- 2.2 ポイント前年同期比で- 2.9 ポイント○ 利益率DI前期比で+ 3.4 ポイント前年同期比で+ 7.5 ポイント

#### 岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

#### ※調査対象企業数53社

<u> </u>																, , , да, , да, , , , , , , , , , , , ,	73.11.77	
年·月	18/9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
売上高DI	-43.8	-52.6	-42.6	-51.9	-55.6	-64.7	-76.0	-82.7	-79.1	-83.7	-63.8	-22.5	-39.2	-31.3	-14.6	22.3	13.0	15.2
在 庫DI	-29.8	-40.3	-31.4	-38.8	-24.1	<b>-45</b> .1	-46.0	-67.3	-47.9	-32.6	-40.4	-31.2	-40.0	-16.7	-20.9	0.0	-17.4	-19.6
利益率DI	-38.6	-43.8	-46.3	-40.7	-37.0	-47.0	-54.0	-50.0	-39.6	-42.6	-29.8	-28.6	-49.0	-54.1	-60.4	-60.0	-50.0	-46.6



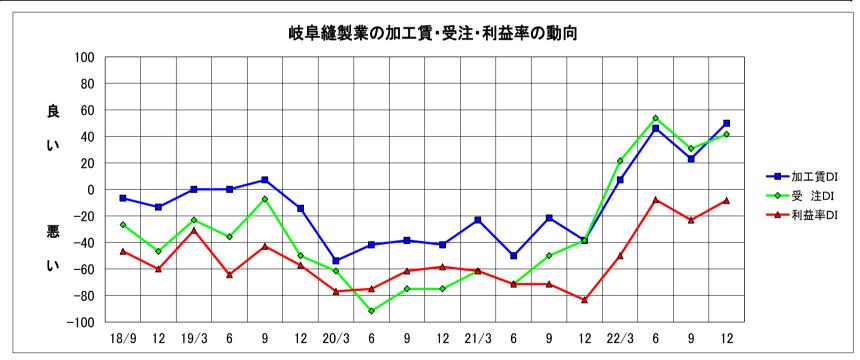
# 岐阜縫製業の動向

〇 加工賃DI前期比で+ 26.9 ポイント前年同期比で+ 88.5 ポイント〇 受 注DI前期比で+ 10.8 ポイント前年同期比で+ 80.1 ポイント〇 利益率DI前期比で+ 14.8 ポイント前年同期比で+ 75.0 ポイント

#### 岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

#### ※調查対象縫製企業数14社

	7/7 - 2 7377 —	- <del>/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /</del>	_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,												\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	コンストル	エバル・	
年·月	18/9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9	12
加工賃DI	-6.6	-13.3	0.0	0.0	7.2	-14.3	-53.8	-41.7	-38.5	-41.7	-23.1	-50.0	-21.5	-38.5	7.2	46.1	23.1	50.0
受 注DI	-26.6	-46.7	-23.1	-35.8	-7.2	-50.0	-61.5	-91.7	-75.0	-75.0	-61.5	-71.4	-50.0	-38.5	21.5	53.8	30.8	41.6
利益率DI	-46.6	-60.0	-30.8	-64.3	-42.9	-57.1	-76.9	-75.0	-61.5	-58.3	-61.5	-71.4	-71.4	-83.3	-50.0	-7.7	-23.1	-8.3



### アパレルDIの推移

<i>/</i> / \	- 10	ロの推	12									
年度	月月	売上高	在 庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業況総 合判断	四半期後の自 社業況見通し	海外生産
2003	6 9	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
		-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
	12	-41.2 -38.9	-35.3 -27.8	-27.5 -22.2	-52.9 -38.9	11.8 11.1	-49.0 -33.3	-19.6 -14.8	-2.0 7.4	-45.1 -25.9	-35.3 -24.1	26.3 33.3
2004	6	-44 6	-46 4	-37.5	-39.3	12.5	-55.4	-179	1.8	-42.9	-26.8	11.5
	9	-333	-42 6	-296	–37 N	3.7	-44 4	-185	7.4	-444	-315	13.8
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-54.4	-45.6	7.1
2005	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0 -44.4	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.4
2005	6 9	-22 <u>.2</u> -18.2	-27.8 -32.7	−31.5 −16.4	-44.4 -32.7	0.0 0.0	-42.6 -18.2	-24.1 -10.9	11.1 12.7	-27.8 -10.9	-5.6 -12.7	−3.7 9.7
	12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-10.9 -1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
2006	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	-16.0	19.2
	9 12	-28.8 -17.0	-36.5 -30.2	-19.2 -15.1	-25.0 -30.2	-19.2 -13.2	-36.5 -30.2	-15.4 -11.3	7.7 7.5	-28.8 -20.8	-23.1 -20.8	3.7 7.4
	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	<del>-20.6</del>	15.4
2007	6	-26.0	-32.0	-30.0	-36.0	-34.0	-58.0	-12.0	8.0	-56.0	-44.0	14.3
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	-51.0	-21.6	-3.9	-52.9	-41.2	3.8
	12 3	-38.3 -26.5	-36.2 -22.9	-31.9 -25.5	-17.0 -24.5	-44.7 -42.9	-59.6 -44.9	-17.0 -12.2	-4.3 -4.1	-57.4 -34.7	-46.8 -39.6	-10.0 -4.0
2008	6	-35.2	-29.6	-20.4	-24.5 -22.2	-42.9 -42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-34.7 -42.6	-32.7	-4.0 -14.8
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-462	17.4
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8
2000	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	-67.3	4.2
2009	6 9	-52.8 -64.0	-32.1 -32.0	-35.8 -55.1	-62.3 -50.0	15.4 14.0	-64.2 -44.0	-28.3 -22.0	_5.7 _6.1	-50.9 -60.0	-54.7 -56.0	-24.0 -18.2
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
2010	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7 -41.8	-8.9	-46.4 -41.8	-12.5 -18.2	-3.6	-30.4	-30.4 -34.5	3.4
	9 12	-32.7 -33.3	-27.3 -18.5	-16.4 -17.0	-41.8 -35.2	-9.1 -25.9	-41.8 -35.2	-18.2  -5.6	19 74	-32.7 -27.8	-34.5   -40.7	-7.1 0.0
	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-69.4	4.0
2011	6	-34.6 -31.5	-205	-39.2 -25.9	-423	-26.9 -35.2	-42.3	-17.7 -18.6	-19	-423	-35.3 -40.0	0.0
	9		-40.7		-25.9		-50.0		-1.9	-46.3		4.0
	12 3	-18.2 -8.9	-32.7 -35.7	-25.5 -8.9	-32.7 -30.4	-18.2 -16.1	-41.8 -28.6	-14.6 -7.2	1.8 -1.8	-38.2 -18.2	-31.5 -14.5	14.8 7.1
2012	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
2010	<u>3</u>	-33.3 -35.1	-24.1 -27.7	-27.6 -27.7	-17.2	-50.0 -53.7	-60.3 -51.8	-8.7	1.8	-42.9 -37.0	-23.2 -27.7	3.6
2013	9	<u>-35 i</u> -14.6	<u>-27.7</u> -27.3	$\frac{-27.7}{-11.3}$	-18.5 -7.4		<u>-31 8</u> -47 2	- <u>7.4</u> -3.6	3.7 5.5	-25.9	16.7	21.7 20.8
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-50.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
2014	<u>6</u> 9	-34.6 -23.7	-33.3 -38.2	-29.1	-11.0	-47.2 -61.8	-52.8	-1.8 -14.5	7.3	-36.4 -42.6	-21.8	3.7
	1 12	- <u>-23.7</u> -33.9	-38.2 -37.5	-25.0 -30.4	- <u>5.4</u> -1.8	-69.6	-41.8 -48.2	-14.5 -12.5	11.1	-42.6 -41.1	-38.0 -39.3	5.3 0.0
	3	-41.5	-30.2	-26.5	-3.8	-77.4	-66.1	-7.5	5.8	-41.5	-28.9	15.0
2015	6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49.1	-10.9	5.5	-41.8	-38.1	-10.6
	9 12	-31.6 -49.2	−21.1 −24.5	−15.8 −40.3	−7.0 −14.0	-59.6 -54.4	-49.1 -56.2	−3.5 −8.8	12.3	-38.6 -47.3	-28.1 -42.1	0.0
	3	-49.2 -29.1	-24.5 -25.5	-40.3 -25.4	-14.0 -12.7	-34.4 -30.9	-56.2 -40.0	-8.8 -1.8	5.2 16.4	-47.3 -36.4	-42.1 -30.9	0.0 0.0
2016	6	-28.6	-32.1	-23.2	-14.3	-21.5	-28.5	-7.2	9.0	-34.0	-28.6	0.0
	9 12	-26.8 -49.0	-23.2	-30.4	-16.1 -20.0	-21.5 -23.6	-23.2	-1.8	12.5	−35.7 −49.1	-37.5	4.0
			-16.3	-25.5			-41.8	0.0	9.1		-36.4	3.5
2017	6	-31.5 -40.0	-11.1 -25.5	-20.4 -23.6	-14.8 -29.0	-31.5 -32.7	-35.2 -27.2	1.8 0.0	9 <u>.3</u> 10.9	-27.7 -29.0	-27.8 -34.5	13.7 -8.4
	9	-33.3	-26.3	-19.3	-22.8	-35.1	-33.3	-3.5	15.8	-29.0 -28.1	-34.5 -26.3	0.0
	12	-19.7	-26.8	-16.1	-33.9	-41.1	-28.6	0.0	16.1	-26.8	-28.6	4.1
2010	<u>3</u>	-32.1 -45.6	-21.4 -21.1	-21.4 -22.2	-19.6	-41.1 -20.6	-25.0 -36.9	1.8 -1.7	17.9	-26.8 -26.0	-26.8 -25.1	4.4
2018	9	-45.6 -43.8	-21.1 -29.8	-33.3 -33.3	-22.8 -24.5	-38.6 -38.6	-386	-106	12.3 8.8	-36.9 -50.8	_35.1 _40.3	13.7 8.7
	9 12	-52.6	-40.3	-29 <u>.8</u>	-26.3	-47.4	-43.8	<u> </u>	21.0	-54.4	-45.6	-5.2
_	3	-42.6	-31.4	-27.7	-16.7	-50.0	-46.3	-7.4	13.0	-46.2	-38.9	-5.2
2019	6	-51.9	-38.8	-33.3	-24.1	-44.4	-40.7	<u>-7.4</u>	7.7	-55.6	-44.5	0.0
	9 12	-55.6 -64.7	-24.1 -45.1	-31.5 -37.2	−7.4 −17.6	-35.1 -33.4	-37.0 -47.0	14.8 -6.0	14.8 22.0	-40.7 -58.8	-51.8 -58.9	-17.4 -14.3
	3	-76.0	-45 <u>1</u>	-37.2 -71.5	-18.0	I −14.0 I	-470 -540	-30.7	-4.2	-83.3	-79.6	-14.3 -31.6
2020	6	ll –82.7 l	-67.3	-80 <b>4</b>	-28.8	-5.9	-50.0	-21.2	14.2	-90.4	-80.8	-47.6
	9 12	-79.1	-47.9	-70.2	-18.7	-19.2	-39.6	-8.3	6.6	-77.1	-68.8	-42.1 -33.3
	12	<del>-83</del> ./	-32.6	-66.7	-30.6	-18.3	-42.6 -20.8	0.0	14.6	-71.4 -55.2	<u>  -66.6</u>	_33.3
2021	<u>3</u>	-63.8 -22.5	-40.4 -31.2	<u>-54.3</u> -40.9	-31.9 -30.6	-23.4 -22.5	-29.8 -28.6	-2.1 -2.0	10.9 11.1	-55.3 -40.9	-36.1 -41.7	-40.0 -10.0
	9	-39.2	-40.0	-44.0	-19.6	l −20.0 l	-49.0	- <u>8</u> 0	4.2	-51.0	-41.7 -33.4	-6.6
	12	-31.3	-16.7	-27.7	-18.8	-48.9	-54.1	-8.5	-8.8	-37.5	-37.8	-18.7
0000	3	-14.6	-20.9	<u>-29.8</u>	-10.5	-70.8	<u>-60.4</u>	<u>-4.2</u>	8.4	-37.5	-12.5	0.0
2022	6	22.3	0.0 -17.4	-8.9 -15.5	13.1	-84.8 -89.1	-60.0 -50.0	<u>-8.7</u> -0.1	4.7	-20.0 -32.7	-23.2 -26.6	0.0 5.8
	9 12	13.0 15.2	-17.4 -19.6	-15.5 -19.5	30.4 24.4	-89.1 -87.0	-50.0 -46.6	−9.1   −6.5	0.0 11.6	-32 / -30 4	<u>-26.6</u> -31.8	5.8 -18.8
	3		10.0	10.0	۲۲	97.9	70.0	<u> </u>	11.0	30.4	l <u> </u>	10.0

#### 縫製DIの推移

10世	טוט,	<u>)推移</u>										
年度	月	加工賃	受 注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充足率		四半期後の自社	海外生産
										判断	業況見通し	
2003	6 9	-41.7	-33.3	-33.3 -16.7	-50.0	-41.7 -58.3	-33.3 -41.7	-8.3	-33.3 -16.7	-50 <u>.0</u> -50.0	-41.7	なし
	12	-33.3 -53.8	8.3 -23.1	-16.7 -38.5	-58.3 -84.6	-58.3 -69.2	-41.7 -46.2	-50 <u>0</u> -38.5	-16.7 -15.4	-50.0 -69.2	-58.3 -76.9	なし なし
	3	-20.0	33.3	-36.5 -6.7	-84.0 -46.7	-53.3	-46.Z -46.7	-36.5	-6.7	-20.0	-76.9 -6.7	なし
2004	6	<del>-57.1</del>	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	<del>-35.7</del>	-7.1	-57.1	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-53.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
2005	6	-42.9	-28.6	-214	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし なし
	9	-21.4	-7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-14.3 -14.3	-21.4 -28.6	-21 4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
2006	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし なし なし
	9	-15.4 -20.0	30.8	0.0	-23 <u>.1</u> -46.7	-23.1 -53.3	-30.8 -40.0	-23.1 -26.7	0.0 -6.7	-7.7 -33.3	<u> </u>	スレー
	3	-20.0 -7.1	-20.0	-20.0 14.3	-46.7 -14.3	-53.3 -28.6	-40.0 -28.6	-26.7 -21.4	-6.7 -7.1	<del>-33.3</del> -14.3	-20.0 -14.3	なし
2007	6	-6.7	21.4 13.3	6.7	-14.3 -33.3	-20.0 -33.3	-20.0 -20.0	- <u>21.4</u> -6.7	0.0	-14.3 -20.0	-14.3 -20.0	7:1
	9	0.0	13.3	-6.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	<u>-13.3</u>	-26.7	なし なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
2008	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-20.0	-26.7	-6.7	-53.3	-50.0	なし
[	9	-33.3	-26.7	-26.7	<del>-</del> 73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	<b>−</b> 73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
2009	6	-73.3	-86.7	-80.0	-86.7	<u>-73.3</u>	-46.7	-46.7	<u>-13.3</u>	-86.7	-80.0	なし なし
	9	<u> </u>	-71.4	-57.1	-714	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-/1.4	-57.1	なし
<u> </u>	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
2010	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	<u>-78.6</u>	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なしなし
2010	9	-46.2	-69.2	-69.2	-84 <u>.6</u>	-69.2	-30.8 -41.7	-61.5	-16.7 -22.1	-76.9 -29.5	-69.2	なし なし
	12	-1 <u>5.4</u> -21.4	30.8 0.0	15.4 -28.6	-38.5 -64.3	-61.5 -53.8	-41.7 -38.5	-30.8 -14.3	-23.1 -23.1	<u>−38.5</u> −61.5	-46.2 -46.2	なし
	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-36.5 -26.7	-14.3 -26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
2011		-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64 <u>.3</u>	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
<u> </u>	6 9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし なし
	12	-133	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
2012	6	0.0	-71	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
2013	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9 12	-8.4	8.4	8.3	-63.6	<u> -16.7</u>	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
		0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
2014	<u>3</u>	0.0 -14.3	38.4 -7.2	0.0	-23.1 -50.0	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5 -42.9	-30.8 -14.3	-16.7	なし なし
	9	-14.3 -21.4	-14.3	−21.5 −14.3	-50.0 -50.0	-21.4 -42.9		-14.3 -14.3	-42 9 -50.0	-14.3 -30.8	-21.4 -38.5	一なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
	3	20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
2015	6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	1 9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし
	12	20.0	20.0	-6.7	-20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし なし なし
	3	7.1	21.5	-7.2	-28.6	-21.5	-21.4	-14.3	-28.6	-21.4	0.0	なし
2016	6	6.7	-40.0	-20.0	-33.3	-26.7	-6.7	-26.7	-20.0	-13.4	-33.3	なし
	9	-7.2	-21.4	<u>-7.1</u>	<u>-42.8</u>	<u> -35.7</u>	-28.6	-28.6	-14.3	-35.7	-35.7	なしなし
	12	-21.4	<u>-214</u>	-14.3	-50.0	-35.7	-28.6	-28.6 -21.4	-35.7	-50.0 -14.2	-57.1 -7.1	なし
2017		-7.2 -7.2	-21.5 -28.6	-28.6 -57.1	-28.6 -71.4	-28.6 -42.9	-14.3 -14.3	-21.4 -35.7	-21.4 -28.6	-14.3 -64.3	-7.1 -57.1	なした
	6 9	-7.2 0.0	- <u>78</u> 0 -14.3	-57.1 -14.3	-71.4 -57.2	-42 <u>.9</u> -42 <u>.9</u>	-14.3 -28.6	-35.7 -35.7	-28.6 -28.6	-64.3 -35.8	-57.1 -42.9	なし なし なし
	12	0.0	-28.6	-28.6	-57.2	-42.9	-21.4	-35.7	-28.6	-50.0	-35.7	ニ なし 一
	3	0.0	7.2	<del>-</del> 7.2	-57.1	-50.0	-14.3	-28.6	-429	-50.0	-42.9	なし。
2018	6	-6.6	-33.3	-33.3	-40.0	-46.7	-13.3	-33.3	-33.3	-40.0	-20.0	なし なし
	9	-6.6	-26.6	-26.6	-46.6	-53.3	-40.0	-40.0	-40.0	-53.3	-40.0	なし
	9 12	-13.3	-46.7	-40.0	-60.0	-60.0	-20.0	-46.7	-33.3	-60.0	-40.0	なし
	3	0.0	-23.1	-15.4	-30.8	-46.2	-30.8	-30.8	-23.1	-38.5	-30.8	なし
2019	6	0.0	<u>-35.8</u>	-21.4	-64.3	-42.9	-21.5	-21.5	<u> -35.8</u>	-35.7	-35.7	なし
	9	7.2	<u>-7.2</u>	-7.2	<u>-42.9</u>	-28.6	-14.3	<u>-21.4</u>	<u> -35.7</u>	<u>-14.3</u>	-35.8	<u>なし</u>
	12	-14.3	-50.0	-42.9	- <u>57.1</u>	- <u>50.0</u>	-21.5	-50.0	<u>-21.4</u>	-50.0	-57.1	なし
2000	3	-53.8	<u>-61.5</u>	-46.2	-76.9	-58.3	-23.1	-23.1	-23.1	<u>-76.9</u>	-84.6	なし
2020	6 9	-41.7 -38.5	-91.7 -75.0	-83.3 -30.8	-75.0 -61.5	-54.5 -27.3	-20.0 -25.0	-41.7 -46.2	-33.3 -38.5	-83.3 -76.9	-83.3 -76.9	なしたこ
	12	-38.5 -41.7	-75.0 -75.0	-30.8 -63.6	-61.5 -58.3	-27.3 -18.2	-25.0 -8.3	-46.2 -25.0	-38.5 -33.3	-76.9 -72.7	-/6.9 -81.8	なし なし
	3	-41.7 -23.1	-/5.0 -61.5	-03.0 -23.1	<u>-56.5</u> -61.5	-1 <u>0.2</u> -8.3	-0.3 -15.4	-25.0 -30.8	-38.5	- <i>12.1</i> -61.5	-53.8	なし
2021	6	- <u>50.0</u>	-71.4	-23.1 -64.3	-71.4	-35.8	-13.4 -21.5	-30.6 -21.5	-36.5 -28.6	-71.5	-53.8 -53.8	かし
	9	-21.5	-50.0	-50.0	-71.4	-50.0	0.0	<u>-77</u>	-28.6	-69.2	-71.4	なしなし
	12	-38.5	-38.5	-53.8	-83.3	-33.4	-8.3	-7.7	-53.8	-69.2	-61.5	なし
	3	7.2	21.5	-21.4	-50.0	-30.8	7.7	<b>−7.2</b>	-78.6	-28.6	-42.9	なし なし
2022	6	46.1	53.8	0.0	-7.7	0.0	8.3	0.0	-30.8	-7.7	0.0	たし なし なし
	<u>9 </u>	23.1	30.8	-23 1	-23.1	-33.3	8.4	-7.7	-53.8	-15.4	-30.8	なし
	12	50.0	41.6	-16.6	-8 <u>.</u> 3	-9.1	8.3	-8.3	-25.0	-8.3	0.0	はし